



愛郷無限

2014年12月5日号 NO.501

写真提供:大山市

土屋館
どやだて
通信

発行者：大曲・花火通り商店街
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035
tuck-t@akita-tsujiya.jp

Subject：伝統継承の時期 40歳が感涙する梵天がスタート！

毎年恒例、大曲の梵天の時期がやってきました。今年は大曲昭和49年会(杉本亮会長)が厄年として主役を務めます。5月の神木伐採から始まり、11月の梵天制作着手から本格的にスタートしています。会員も多く、順調に、愉しく梵天事業を進めているそうです。今年もこれからの大曲を背負って立つ益荒男の素晴らしい梵天事業に期待したいと思います。みなで応援しようではないですか！

当年会やOB達の活動が年々盛り上がってきたその一方で、当年会が主役を務め二百八十年もの歴史を持つ【大曲の綱引き】と、最終日の【梵天奉納】には中々人が集まらないのも現実。ここ五年ほどは年々着実に参加者の増加を実感はしていますが、とても往年の盛り上がりほどではありません。そんな状況を何とかしたいと、既に梵天を終えた先輩達・大曲昭和46年会、47年会、48年会の皆さんが立ち上がりました。次の世代に繋いでいくためには子ども達にこそしっかりとこの祭りの意義と楽しさを伝え、将来に憧れるような行事にせねばならないと考えました。

大曲小学校の校長先生に直談判し、絶大なる信頼と賛同、応援をいただくことができ、今年度から大曲の年代会梵天と、大曲の綱引きという伝統行事を学ぶ授業を準備いただけることになったそうです。素晴らしい！

過去には「宗教的行事だから生徒に強要するのは云々」という横やりが何度か入ったことがあり、行政や学校側は対応に苦慮するケースもあったようです。しかし、何百年も続く伝統行事を堂々と受け継ぎ、誇り憧れないような地域は死に絶える運命を辿ることは歴史上、枚挙に暇がありません。それでももし苦言のある方は私まで直接ご連絡をいただきたいと思います。

◆12月18日(木) 大曲の伝統行事授業 for 大曲小学校

5時限目 13:45～

大曲小学校にて 対象：3年生

前半：大曲の綱引きについて(講師：大曲綱引き保存会 会長 塩谷國太郎)

後半：大曲の年代会梵天について(講師：大曲昭和48年会会長 熊谷 公)

最後：梵天唄体験

◆梵天奉納見学(【伝統行事を見る校外学習】として大町交差点から諏訪神社前まで)

平成27年2月26日 午後15時頃？

若い衆の熱い想いと郷土愛、危機感、そして行動力に敬意を表すると共に、それに対する沢山の皆さんからのご理解とご協力。本当にありがたいことです。間違いなく動き出しております。皆さまに感謝申し上げます。